

～旬の野菜 たけのこにふれよう～

年長組

令和8年4月

大和こども園 給食室

春が旬の野菜たけのこを年長組のみんなで皮をむいたり、中の様子を観察したりしました。



おっきい皮むけたよ～☆



何枚あるか数えてみよう！



なかは白くて
固いね!!

給食室からお部屋にたけのこを持っていくと、子どもたちが寄ってきて、早速「たけのこや～」「皮むきしてみたい!」「お家を見たことある」と声が聞こえてきました。

「土の匂いする」「くさい」「重たいね」と言いながら匂いを嗅いだり、皮の感触を楽しんだりしました。朝採れたてのたけのこは、土がたくさん付いていて、手が土だらけになりながらも子どもたちは「小さくなった」「皮が18枚あったよ」「こっちは皮が16枚だった」と周りの子どもたちと協力しながら、たけのこが苦手な子も真剣に皮むきをしていました。また、皮の表側はふさふさしているのに裏側はすべすべしていることに気づき、感触が違うことに驚いている子もいました。

皮むきが終了すると、子ども達は「なかはどんなのか見てみたい!」「切ったら黄色だと思う」と興味津々なので、たけのこを縦や横に切ってみました。「汁がでてきた」「いっぱいお部屋ある～何個あるかな?」「丸い形だね」と様々な声が聞かれました。その後、たけのこを触ったり観察を楽しみながら、「早く食べたいな」「給食楽しみ～」と、今日の活動を通して好奇心や食欲が刺激されたようで給食を心待ちにしている姿が見られました。

この日の給食は、たけのこの含め煮で、新鮮なたけのこをおいしく食べました。

今回の体験を通して、食に関わる新しい発見や食べる楽しみ、喜びを味わってくれるとうれしいです。